



下田市長
石井 直樹

謹賀新年

新年あけましておめでとう
ございます。皆さまには、夢
と希望溢れる新年をお迎えの
ことと、心からお喜び申し上
げます。

観光立市と行財政改革を公
約とし、市長として3期12年
目を向かえ、残すところ半年
あまりとなりました。

昨年は、東日本大震災に始
まり、計画停電、観光客の減
少、黒船祭の中止、原発緒問
題等、多くの問題が発生、大
変厳しい状況となりました。
日本全体で一致団結、協力し、
復興・復旧に全力で取り組ん
でいかなければと気持ちを新
たにしております。

観光立市に關しましては、
5月の黒船祭を東日本大震災

へ協力していただいた在日米
海軍を始め自衛隊、海上保安
本部、警察等関係機関へ感謝
の意を表す場と位置づけ、静
岡県共催、観光庁後援をいた
だき、ルース駐日米国大使、川
勝知事等をお招きし開催する
運びとなりました。さらに口
シアとの交流が視野に入っ
てきました。黒船祭やロシアと
の交流を通じ下田が日米交流
の原点のみならず日露交流の
原点でもあることを発信し、今
後世界に通用する国際色溢れ
る街に発展させてまいります。

道路の基盤整備につきまし
ても、明るい兆しが見えてま
いりました。政府は、河津下
田道路（Ⅱ期）を国直轄で整
備する高速道路として閣議決

定、事業化を決めました。こ
れにより、平時には観光・生
活道路として活躍し、災害・
非常時には「命の道」として、
大きな役割を担うこととなり
ます。

さらに、地域の中核病院と
して災害医療拠点、高度医療、
重篤の傷病者の対応等を目指
し新病院が5月開院する運び
となりました。病院と道路の
連携による命のリレーが見え
てまいりました。

行財政改革に關しましては、
就任当初約251億円あった
市債残高は、平成23年度末に
は、185億円になる見込み
です。この間、職員給与カツ
ト、水道料値上げ、ごみ袋有
料化等市民に大きな負担をか

けましたが、これにより、瀕
死であった下田市の財政状況
は、何とか持ち直し、投資的
事業を再開できるまで回復、
新しい市役所や認定こども園、
給食センターの建設を計画で
きるようになりました。

自然と歴史を活かし、やす
らぎと活力ある美しいまちへ
と、ゆっくりではあります
が、着実に向かっております。

任期満了まで、全力を挙げ
てまいりますので、皆さま方
のご理解を賜り、一層のご支援と
ご協力をお願い申し上げます。
結びに、本年が皆さまにとつ
て素晴らしい年になりますよ
う心からお祈り申し上げます、新
年のあいさつとさせていただきます。



下田市議会議員
大黒 孝行

市民の皆さま、あけまして
おめでとうございます。

本年は、十二支の中で唯一
想像上の動物、中国で神霊視さ
れます鱗虫の長「辰」の年です。
皆さまには、雲を呼び、雨
を呼び飛天する竜「辰年」に
夢や希望を願いながら、穏や
かな新年をご家族でお迎えに
なられたことと、心よりお喜
び申し上げます。

また、市政の一翼を担う市議
会に対し、平素、温かいご理解
とご協力を賜っておりますこと
に市議会を代表いたしましたし
心より厚くお礼申し上げます。
昨年春の、市議会議員選挙
で選ばれました、議員各位の
ご推挙により、議長に任にあ
たり、早いもので8か月が過

ぎました。この間、皆さまや
議員各位にご助力をいただき、
皆さまと共に、新年を迎えら
れましたことに、感慨深い思
いを抱きますし、深甚なる感
謝をいたしております。

さて、昨年は、3月11日に
発生した東日本大震災、津波、
福島原発事故等、未だぬぐい
切れない傷跡を残したままに
過ぎました。

さらに、世界経済の不透明
感も、大きな課題を残してお
ります。

本年は、昨年の国内外の事
象を踏まえ、課題解決に他山
の石としての、看過しないの
対応が個人にも、行政、議会
にも求められる一年だと思っ
ております。

一方、5月には、新病院の
開院。立地条件の見直しの進
む、新庁舎をはじめとする大
型公共事業、その計画や防災
計画等が明らかになり、市民
の安心と安全の確保のための
施策が進められます。議会と
して、しっかりと議論を重ね、
より良い方向性、形が皆さま
にお示し出来るよう努めてま
いります。ご助言やご協力を
お願いいたします。

また、地域主権の理念のも
と、自己完結、自己責任での
地方自治の運営が求められて
おります。議会の責務も多様
化し、重要度がより増してま
いります。これらに対応すべ
く、議会では、昨年末設置さ
れました「議会改革特別委員

会」の委員を中心にして、「信
頼をいただける議会とは」の
改革を進めてまいります。

結びに、混沌とした、先の
見えにくい世相で、ございます。
太陽の光が届かない、自ら光
らなければ誰も光を与えてく
れない、深海に棲む魚のよう
に、皆さまお一人お一人が光
り輝けますことを、この日本、
この下田で住いし、暮らして
いく自然や人々との「絆」の
中で、光（希望）を見つけて
いただきますようお願いいた
しますとともに、本年が皆さ
まに幸多い年でありませう
お祈り申し上げます、新年
のあいさつとさせていただきます。

尾ヶ?から白浜・須崎半島を望む